

まちづくり ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>

146号

2012年11月30日



ときわ台の景観を守る会

ときわ台まちづくり委員会

代表 鈴木博之 近藤洋子

事務局 島田晴子 tel・fax 3960-3869

協力金振込先 郵便局00110-3-739728 ときわ台の景観を守る会

○ 鈴木博之氏講演

「東京駅の復原」

11月2日(金)17時から約1時間、ギャラリー一服部で鈴木博之さんから東京駅の復原についての興味深い講演を聴くことが出来ました。免震構造にしたことも驚きでした。ドームの色を覚えている人がいず、幼時に連れられて見たという老人も、上を見上げていなかったことなど、駅の歴史や復原の細部まで裏話を交えながらのお話はとても面白かったです。こういう文化的な催しが常盤台にはもっと必要なのではないか、と思いました。

○ 「高度利用を図る街並み」

は常盤台らしいでしょうか？

常盤台北口駅前を「高度利用を図る街並み」とする板橋区の方針に反対する署名運動を始めています。

常盤台が常盤台らしい評価を得ている低層住宅地と駅前の商業地域との間にはほとんど緩衝地帯がありません。商業地域に商業ビルではなく、マンションを建てると、様々な規制緩和によって高層ビルが建築可能になってしまいます。

常盤台のような都市計画に基づいて計画された街は、池袋のような高層建築が建つような街として設計されたわけではありません。町全体として調和のとれた田園都市として発達するように設計されているのです。

区が今計画中の「最高限度高度地区…導入」では常盤台北口駅前を「高層」(中山道沿道や主要な駅前など、高度利用を図る街並み)という方針になっています。

どうかこの署名運動にご協力をお願いします。

○ バザー開催のお知らせ

12月16日(日)

10:00~15:00

まちづくりの会の活動費の助けにするため、選挙時は恒例の、バザーを開催します。ご家庭で不要になりました新品、古物がありましたら、是非お持ち下さい。

皆さんに楽しく、気持ちよく買い物をして欲しいので、次のものは受付いたしませんのでご了承ください。

- ・やぶれ、汚れ、シミのあるもの。
- ・壊れているもの・通電しないもの

品物受付日時 於 1・2丁目町会事務所

12月15日(土)

15:00~17:00です。

お買い上げの方もご協力よろしく願いいたします。

○ ロータリーコンサートのお知らせ

時 12月16日(日)17時15分~

所 北口駅前ロータリー

出演 常盤台バプテスト教会聖歌隊

雨天中止

恒例のクリスマスキャロルの何曲か聖歌隊が歌います。よく知られている歌はみんなで歌いましょう。キャンドルサービスの灯りも心を和ませることでしょう。

カラスの餌食になるところだった

ゴイサギ

Ｔさんの池には、金魚を狙ってゴイサギが飛んでくることを前にも記事にしましたが、先月のある日、夜明けの五時ごろけたたましい悲鳴が上がりました。

びっくりしたＴさんが庭に出てみると、例のゴイサギが、金魚の保護のために池の上に張ってあったネットに引っかかり、滅茶苦茶にからまって身動きもできないでいました。それを狙ってカラスが二羽、何度も襲い掛かっていたのです。

Ｔさんはカラスを追い払い、ゴイサギの救助に着手したのですが、脚はもちろん体中のネットを外すのは一騒ぎでした。ゴイサギは心臓がバクバクしており、時々くちばしを突き出したりましたが、だんだんおとなしくなりましたそうです。救出してくれているのが解ったのでしよう。

後ろから身体を持ち上げて、家族の皆さんに「ごめんなさい、もう金魚は捕りません」と挨拶させ、よく言い聞かせてから塀の上に乗せてやったら、無事空へ飛び去っていったそうです。お説教の効果のほどはどうだったでしょうか。カラスは傍の電線にとまって一部始終を見ていたようですが、美味しい活きの良い獲物を逃して舌打ちしていたことでしょう。それにしてもカラスって獰猛な鳥ですね。

ゴミの問題 つづき

ゴミの回収の問題を引き続き考えます。

常盤台は一戸建て住宅が多く、ゴミ出しも何軒かで話し合い、責任を持ちますが、最近住宅地の中で共同住宅が増えてきました。

マンションやアパートの場合、持ち主が中に入っているか、傍に住んでいる場合は管理が行き届きますが、ただ土地の有効利用というだけで建築し、管理人も持ち主も不在のケースが多くなっています。そういう共同住宅がゴミ処理の問題で一番困るのではないのでしょうか。

分譲マンションの場合は違うかもしれませんが、賃貸で暮らしている人は、ゴミ当番の分担もしない人が多いのでは？

住むという行為が一過性のものではなく、住み続けるという生活にならないと、地域に対する愛着も責任感も芽生えないのではないのでしょうか。

住み良い街でありつづけるためには、汚い部分をなるべく人に押し付けっぱなしでない相互負担の気持ちをもって暮らしたいものです。

ところであの防鳥網の色は何かならないでしょうか。何も目立つ青でなくてもよいではありませんか。

また、ゴミ置き場に貼ってある曜日や注意書きも、そこにゴミを出す人は分かっているのですから、もっと目立たない色と形で良いはずです。各家庭の台所にこそ、あのゴミ出し日の表は必要なのでは？

常盤台公園のはなづくり

チューリップその他、春向けの花を植えました。今年は二色の混植を試みしました。三、四月のお楽しみ。

ストックは寒さに強く、香りが良いので冬の花壇にはもってこいです。

花の少ないこの時期に花盛りを迎える貴重な植物に皇帝ダリアがあります。

公園でも何とか咲かせたいものと、芝生の中に三本ほどの苗を育ててきました。傍の照明塔の明かりのせい、つぼみが出来なかつたのです。去年ビオトープの後ろに移植したところ、やっとつぼみが付きました。強風が吹くと倒れやすく、まだ油断はできません。

また、今年は酷暑の影響で、余り良い状態ではないとは思いますが、あのきれいな花をぜひ見てほしいと思います。公園は防犯上、暗く出来ないのが悩みで、暗い所を探すのが一苦労でした。

皇帝ダリアを上手に咲かせている人は、はじめからこれが照明に弱いことを知っていたのでしょうか。一丁目にも二丁目にも達人がいます。公園の苗も、私達のほしいという希望をまちづくりニュースで知った花づくりの達人の方々が分けてくださったのです。

定例会十二月一日（土）七時

「ギャラリー服部」にて